

**Jalux**  
**グッドタイムホーム**

— 不動前 —

介護付有料老人ホーム  
(特定施設入居者生活介護申請中)

お問い合わせ・資料請求

**☎0120-32-9006**

受付時間/9:00~18:00

<http://www.jalux-goodtimehome.com/fudomae/>



**アクセス**

電車：東急目黒線「不動前」駅より徒歩約5分(320m)

**施設概要**

所在地：東京都品川区西五反田5丁目25番地13／  
 類型：介護付有料老人ホーム（一般型特定施設）／介護  
 保険：特定施設入居者生活介護申請中／居住権利  
 形態：利用権方式／利用料の支払方法：一時金方  
 式／入居条件：65歳以上の要支援及び要介護認定  
 者／介護居室区分：全室個室／介護職員体制：2：  
 1以上／居室・定員数：61室（シングル55室・ツイン6  
 室）定員67人／居室面積：18.06㎡（最多）～47.39㎡

事業主体：株式会社JALUXライフデザイン



重視したのは  
 ケアサービスの充実。  
 伝統が息づく品川、  
 山の手の地に誕生。

**JALUX**  
**グッドタイムホーム・不動前**

JALグループとして醸成した経験と実績をもとに、  
 平成18年12月7日、第2号目となる介護付有料老人ホーム  
 「JALUXグッドタイムホーム・不動前」をオープン！



▲ロビー＆ライブラリー



▲居室(ツイン)



都心に近く、  
 交通アクセスも便利



Aviation-related

Lifestyle services

Customer services

株式会社JALUX

(東証1部：銘柄コード2729)

〒140-8638 東京都品川区東品川2-4-11 JALビルディング

TEL03-5460-7109(株式チーム) 03-5460-7233 (IRチーム)

[www.jalux.com](http://www.jalux.com)



古紙配合率100%再生紙と、米国大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

2006年12月発行

**Jalux**

**JALUX REPORT**

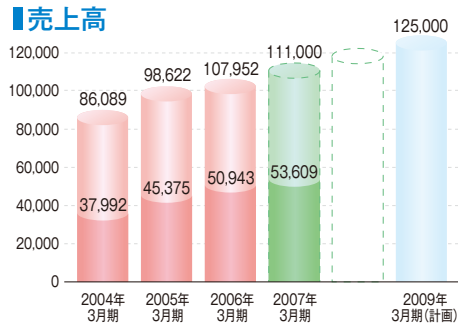
ジャ ル ッ ク ス レ ポ ー ト

2006年4月1日～2006年9月30日(第46期中間事業報告)

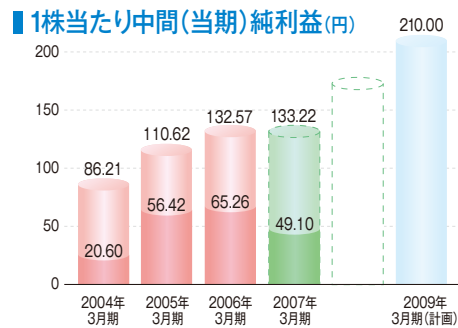
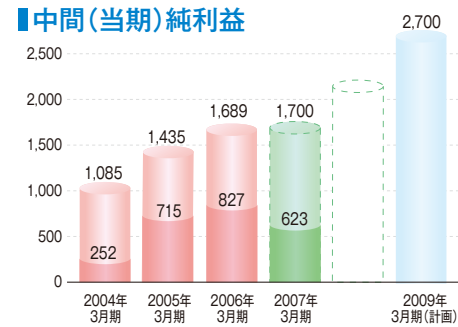
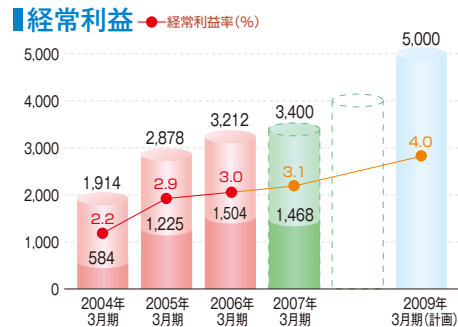
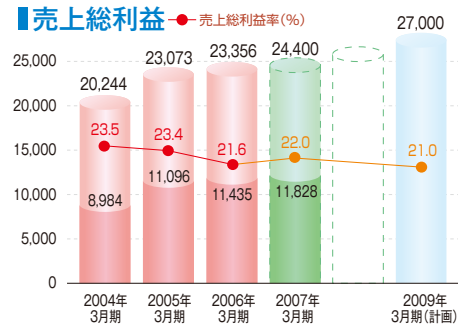
# CONTENTS

- 業績の推移 01
- お知らせ  
～JALUXの株主還元について～ 02
- トップメッセージ(営業の概況) 03
- セグメント別概況 04
- JALUXグループの  
グローバル戦略 05
- 連結財務諸表(要旨) 07
- 株式情報/株主メモ  
株価・出来高の推移 09
- 会社概要/役員 10

## 業績の推移 (単位:百万円)



## Consolidated Financial Summary



- グラフの色の濃い部分は中間期業績を表します。
- 利益率は通期の数値を表示しています。
- 2007年3月期(通期)以降は予想または計画値です。

将来の計画に関する記載は、現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績はさまざまな要因により計画と異なる場合があります。

## JALUXの株主還元について

2007年3月末の株主の皆様へ

お知らせ

# 上場5周年記念

記念優待商品券 **3,000円**分を株主の皆様に進呈!

東京証券取引所への上場5周年を記念し、皆様への感謝の気持ちをこめて、通常の株主優待に加えて「上場5周年記念株主優待商品券」を発行させていただくことといたしました。

### 年間スケジュール(2007年)

2月	上旬	第3四半期決算発表
3月	26日	期末権利付最終売買日
	31日	期末日
5月	上旬	決算発表
	下旬	株主優待券発送開始
6月		株主総会
		JALUX REPORT 発行
		配当金のお支払い
7月	上旬	第1四半期決算発表
9月	21日	中間期末権利付最終売買日
	30日	中間期末日
11月	上旬	中間決算発表
	中旬	株主優待券発送開始
12月	中旬	JALUX REPORT 発行

### 株主優待と配当予想(記念優待商品券は2007年3月末の株主様を対象に進呈いたします)

株数	商品券枚数		A. 年間優待額	B. 配当予想 (1株:30円) 2007年3月期	合計 A+B
	3月末	9月末			
100株～	2枚	+3枚	7,000円	3,000円	10,000円
500株～	4枚	+3枚	11,000円	15,000円	26,000円
2,000株～	7枚	+3枚	17,000円	60,000円	77,000円
4,000株～	10枚	+3枚	23,000円	120,000円	143,000円
6,000株～	12枚	+3枚	27,000円	180,000円	207,000円
10,000株～	14枚	+3枚	31,000円	300,000円	331,000円

### 優待内容

JALUX 通信販売カタログおよび空港店舗でのお買い物において、1枚につき1,000円分の商品券としてご利用いただけます。(1年間有効)

□ インターネット、機内販売、JAL PLAZA(有楽町)等ではご利用できません。

#### 適用対象

- 通信販売カタログ  
JAL World Shopping Club  
(ジャール・ワールド・ショッピングクラブ)
  - 全国空港店舗  
BLUE SKY  
(ブルースカイ) ※
  - BLUE SKY  
免税店
- ※ 2007年1月より、国際線免税店「JAL-DFS」(成田空港)、ギフトショップ「PLAZA WIEN JALUX」(オーストリア・ウィーン)でもご利用いただけます。

株主優待制度(店舗所在地等を含む)は、各種要因により変更となる場合がございますので、予めご留意くださいますようお願い申し上げます。



### 配当金の推移と計画



# トップメッセージ(営業の概況)

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
当中間期は、一般消費動向など当社を取り巻く事業環境も概ね堅調で、各事業とも業績は順調に推移いたしました。

特に、航空関連事業では、中期経営計画において拡充ビジネスの一つと位置付ける航空機部品の保管・供給ビジネスで、国内重工業向けの取扱高を拡大し好調な実績をおさめました。また、顧客サービス事業では、空港店舗『BLUE SKY』などが好調に推移いたしました。

これらにより、当中間期の営業利益は、14億円となり、中間期としての最高益を3期連続で更新することができました。株主の皆様、関係先の皆様の、日頃のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

なお、前中間期には、連結決算上の為替換算差額(営業外収益)などがありましたが、当中間期は特段の特殊要素がございませんでしたので、経常利益と純利益では前中間期を下回りました。一方で、期初に発表いたしました業績予想との比較におきましては、いずれも計画どおり順調に推移しており、

通期では増収増益を達成できるものと見込んでおります。

また、中期的には、「生活提案事業」を中心に事業の成長をはかり、「経常利益50億円」の目標達成へ向けて尽力し、適切な株主還元にも努めてまいり所存でございます。

引き続き、皆様からのご期待とご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



代表取締役社長  
岡崎 俊城

## Message from The President(Sales Outlook)

連結業績 (単位：百万円)	2006年9月 中間期	前期比 (%)	2007年 3月期予想	前期比 (%)
売上高	53,609	105	111,000	103
売上総利益	11,828	103	24,400	105
営業利益	1,400	110	3,100	127
経常利益	1,468	98	3,400	106
純利益	623	75	1,700	101

### 通期の業績の見通し(2007年3月期予想)

航空関連事業では、好調な航空機部品や、海外のエアライン向けの中古航空機販売などで、引き続き増益を見込み、基盤の拡充をすすめてまいります。

生活関連事業では、通信販売において新たなマーケティングシステムを導入し、サービスの向上や効率化の推進により、通期での増益をはかってまいります。

顧客サービス事業では、不動産関連で、サブリース物件のデベロップメントや、『JALパッケージズ』における物件のラインナップを充実、また、空港店舗『BLUE SKY』では、店舗数を拡大した新千歳空港や効率化をすすめる羽田空港を中心とする増益が見込まれます。

さらに、新規事業分野の1つである「厚生分野」では、東京・調布市の介護付有料老人ホームに続き、本年12月、品川区に『グッドタイムホーム・不動前』をオープンし事業を拡充いたします。

これらにより、計画の確実な達成による最高益の更新と、持続的な成長を目指してまいります。

# セグメント別概況

## Performance by Operating Segment



# JALUXグループのグローバル戦略

Global network strategy

EUROPE (LONDON) : 設立1972年

## 主要事業・機能

- 航空関連機械・資材、ワインなどの日本向け輸出や、日本人ツアー観光客向けのギフトショップ「JAL PLAZA いぎりす屋」の直営等
- ▶ 旅行形態の変化に伴う店舗収益性低下に伴い、「JAL PLAZA いぎりす屋」の閉店を決定(2006年中)
- ▶ 撤退に伴う事業効率の向上などによる来期営業増益への寄与額は2億円程度と予想

## 強化事業・機能

- ▶ 在欧邦人向け「JALショッピングヨーロッパ」(WEB通販)の強化、エリア拡大
- ▶ 欧州航空関連メーカーとの代理店契約拡充などによる、航空関連事業供給機能の強化

Vienna Branch : 設立2003年

- ギフトショップ「PLAZA WIEN JALUX」(ブランド品・土産物)を直営
- ▶ 欧州における生活提案事業ビジネスエリア拡大の拠点として育成



## 機能最適化によるグループ収益力向上へむけて

JALUXグループの収益基盤を支えるグローバルネットワークとその機能、新たな取り組みなどをご紹介します。



JALUXグループの海外拠点は、航空関連事業や生活提案事業において、日本向けの輸出・供給機能を中心に、グループの収益基盤を支える重要な役割を担っています。今後、グループ全体の成長を見据え、事業環境の変化に対応しながら、各国国内におけるビジネスの拡大をはかり、さらに、新規事業分野である、環境、文化、厚生分野におけるビジネスの開発などにも取り組んでまいります。そして、これらの機能の最適化・最大化により、事業の競争力と収益力を高め、中長期的なJALUXグループの発展を目指してまいります。

AMERICAS (LOS ANGELES) : 設立1982年

## 主要事業・機能

- 航空機部品の輸出入、米国内における部品販売、航空機のリース事業、農水産物、ワインなどの日本向け輸出

## 強化事業・機能

- ▶ 航空機部品の保管・供給ビジネスにおける、供給・管理機能の強化・効率化や、次世代型航空機導入に伴う商機の拡大など、航空関連事業の拡充

## 航空機部品 保管・供給ビジネス (航空関連事業)

- エンジン修理に必要な輸入部品を在庫(保管)し、品質を管理しながらタイムリーに供給する、新たなサプライチェーンの展開 (2004年に開始)
- ※従来はロット単位での受発注により、ユーザーの在庫管理負担や輸入リードタイムが発生
- ▶ 国内重工業やアジアのエアラインの堅調な需要を背景に、引き続き増益への貢献を見込む

HAWAII (HONOLULU) : 設立1988年

## 主要事業・機能

- ホテル向け雑貨・備品類の販売、航空機内食の調達・供給、各種広告媒体ビジネス等

## 強化事業・機能

- ▶ JALパッケージングの伸長を背景とした、ホテルチェーンとの取引拡大や周辺ビジネスの拡充などによる、厚生分野におけるビジネスの発展

## JALパッケージング (厚生分野)

- ハワイなどのリゾート物件の不動産所有権を週単位で販売するタイムシェア (共有) システムの販売サポート (2004年に開始)
- ※マリオットやヒルトンなどの物件を中心に展開し、提携リゾートの利用も可能



- ▶ 既に、エリアをブーケットやラスベガスに拡大し、堅調な需要を背景に、今後さらにラインナップ拡充を見込む

SHANGHAI : 拠点化1996年, HONG KONG : 拠点化1980年, ASIA (BANGKOK) : 設立1999年

## 主要事業・機能

- 機械・資材、航空客室用品、繊維用品、フラワーなどの日本向け輸出や、現地における資材、食品販売等

## 強化事業・機能

- ▶ 環境分野への本格的な参画と環境ビジネスの育成
- ▶ 文化分野における日本食海外販売ビジネスの育成

## 環境分野

- 技術メーカーとのアライアンスによる中国の湖沼水質改善事業参画への取り組み等

- ▶ 環境・インフラビジネス拡充の契機とし、基幹事業への育成を見込む

## 文化分野

- 自治体と共同での果物輸出販売など、日本食(農産物、加工食品、酒類)のアジアにおける販路を拡充

- ▶ 日本文化のアジアにおける普及を通じた、ビジネスの育成を見込む

## 事業分野と海外拠点機能



# 連結財務諸表(要旨) ※単位：百万円、単位未満切り捨て

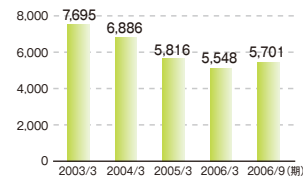
## 連結貸借対照表

科目	期別	前期 2006年3月31日	当中間期 2006年9月30日
<b>資産の部</b>			
流動資産		25,297	26,252
現金及び預金		4,954	4,940
受取手形及び売掛金		11,376	11,534
たな卸資産		5,653	5,973
有価証券		—	7
繰延税金資産		471	451
その他		2,885	3,391
貸倒引当金		△43	△46
固定資産		12,261	12,449
有形固定資産		5,384	5,128
無形固定資産		1,257	1,730
投資その他の資産		5,618	5,590
投資有価証券		2,481	2,571
長期貸付金		462	546
長期差入保証金		1,917	1,890
繰延税金資産		342	295
その他		546	392
貸倒引当金		△132	△106
資産合計		37,559	38,701

科目	期別	前期 2006年3月31日	当中間期 2006年9月30日
<b>負債の部</b>			
流動負債		19,957	20,651
支払手形及び買掛金		11,854	13,131
短期借入金		2,999	2,873
未払法人税等		596	591
未払費用		2,267	2,405
その他		2,239	1,649
固定負債		3,500	3,685
長期借入金		2,549	2,827
退職給付引当金		283	194
役員退職慰労引当金		185	164
繰延税金負債		57	77
その他		424	421
負債合計		23,457	24,337
<b>純資産の部</b>			
株主資本		13,253	13,594
資本金		2,558	2,558
資本剰余金		711	711
利益剰余金		9,992	10,333
自己株式		△9	△9
評価・換算差額等		△32	△77
その他有価証券評価差額金		22	5
繰延ヘッジ損益		△4	8
為替換算調整勘定		△51	△91
少数株主持分		881	846
純資産合計		14,101	14,363
負債・純資産合計		37,559	38,701

### 有利子負債 (短期借入金+長期借入金)

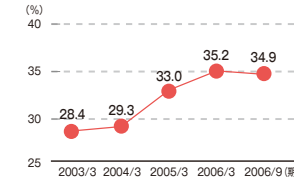
運転資金として新たに長期借入れを行ったため、有利子負債は1.5億円増加し57億円、現預金残高を差し引いたネットの有利子負債は7.6億円となりました。



### 自己資本比率

(純資産-少数株主持分)÷総資本

利益剰余金の増加により株主資本は増加いたしました。空港店舗事業の拡充による仕入債務の増加等により、自己資本比率は34.9%となりました。



新会社法の施行により、連結貸借対照表における従来の「資本の部」の記載が「純資産の部」に変更されています。なお、前期「純資産の部」の数値につきましては、同「資本の部」の数値を組み替えて表示しています。

## 連結損益計算書

科目	期別	前中間期 2005年4月1日～ 2005年9月30日	当中間期 2006年4月1日～ 2006年9月30日
売上高		50,943	53,609
売上原価		39,508	41,781
売上総利益		11,435	11,828
販売費及び一般管理費		10,159	10,427
営業利益		1,276	1,400
営業外収益		288	148
営業外費用		59	81
経常利益		1,504	1,468
特別利益		13	30
特別損失		4	61
税金等調整前中間純利益		1,513	1,437
法人税、住民税及び事業税		559	628
法人税等調整額		39	93
少数株主利益		86	91
中間純利益		827	623

## 連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前中間期 2005年4月1日～ 2005年9月30日	当中間期 2006年4月1日～ 2006年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,548	953
投資活動によるキャッシュ・フロー		△599	△940
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,319	△815
現金及び現金同等物に係る換算差額		8	12
現金及び現金同等物の増減額		637	△789
現金及び現金同等物の期首残高		5,134	4,946
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		—	115
現金及び現金同等物の中間期末残高		5,772	4,272

前中間期は、連結決算上の為替換算差額約1億円を営業外収益として計上いたしましたが、当中間期は、決算上の特殊要素は無く、営業外収支はプラス67百万円、中間純利益は623百万円となりました。

## 連結株主資本等変動計算書

当中間期 2006年4月1日～2006年9月30日	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株主	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
2006年3月31日残高	2,558	711	9,992	△9	13,253	22	—	△51	△28	881	14,105
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当			△306		△306						△306
中間純利益			623		623						623
自己株式の取得				△0	△0						△0
持分法適用関連会社の増加			24		24						24
持分変動による自己株式の減少				0	0						0
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額(純額)						△17	8	△40	△49	△34	△83
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	341	△0	341	△17	8	△40	△49	△34	257
2006年9月30日残高	2,558	711	10,333	△9	13,594	5	8	△91	△77	846	14,363

## 株式情報 / 株主メモ / 株価・出来高の推移

Share Information/Share price Trends

### ■ 株式情報 (2006年9月30日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式総数(自己株式等控除後)	12,760,671株
株主数	10,895名

#### ■ 大株主(上位10名)

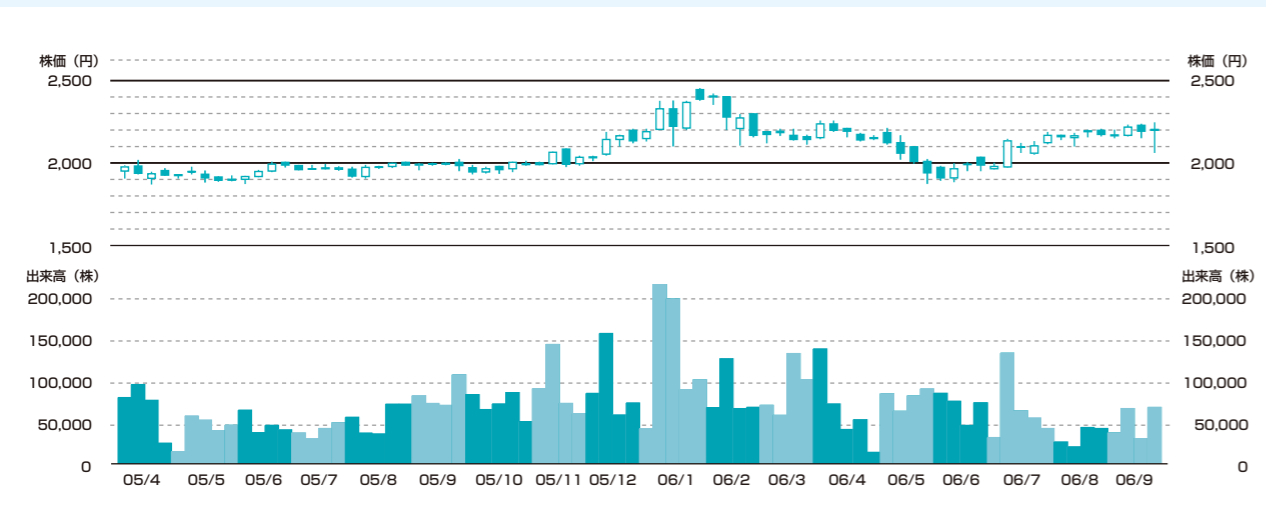
株主名	持株数	議決権比率
株式会社日本航空	6,560千株	51.5%
東京海上日動火災保険株式会社	455千株	3.6%
ニッセイ同和損害保険株式会社	392千株	3.1%
三井住友海上火災保険株式会社	252千株	2.0%
あいおい損害保険株式会社	189千株	1.5%
株式会社損害保険ジャパン	189千株	1.5%
空港施設株式会社	168千株	1.3%
JALUX社員持株会	155千株	1.2%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	132千株	1.0%
エイチエスピーシーバンクビーエルシーアカウント アトランティスジャパングロースファンド	97千株	0.8%

### ■ 株主メモ (2006年9月30日現在)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	3月31日(定時株主総会・期末配当金)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先・郵送先	東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 ☎0120-232-711
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店 野村證券株式会社本店ならびに全国各支店
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

貸借対照表および損益計算書に係る情報は、  
当社ホームページ<http://www.jalux.com>においてご提供いたします。

### ■ 株価・出来高の推移 (2005年4月1日~2006年9月30日)



## 会社概要 / 役員

Corporate profile/Executives

### ■ 会社概要 (2006年9月30日現在)

商号	株式会社 JALUX (ジャルックス) 【英文名 JALUX Inc.】
証券コード	2729(東証1部)
代表者	代表取締役社長 岡崎 俊城
設立	1962年(昭和37年)3月28日
資本金	25億5,855万円
株主数	10,895名
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
従業員数	1,865名(連結子会社1,212名を含む)
国内空港店	成田、羽田、関西、福岡など25空港95店舗
国内子会社	(株)JAL-DFS(免税品販売)* (株)JALUXエアポート(空港店舗運営業務)* (株)JYファッションクリエイト
海外子会社	JALUX EUROPE Ltd. (ロンドン、ウィーン)* JALUX AMERICAS, Inc. (ロサンゼルス)* JALUX HAWAII, Inc. (ホノルル) JALUX ASIA Ltd. (バンコク)* JALUX ASIA SERVICE Ltd. (バンコク)* JALUX HONG KONG Co., Ltd. (香港)* JALUX SHANGHAI Co., Ltd. (上海)*

\* 連結子会社

### ■ 役員 (2006年9月30日現在)

代表取締役社長	岡崎 俊城
専務取締役	堤 義幸
常務取締役	青山 和朗
常務取締役	名井 博明
常務取締役	坂本 敏男
常務取締役	塩野 谷住
常務取締役	飯島 宏
常務取締役	塚原 雄二
取締役	市川 健二
取締役	山口 俊朗
取締役	牧 兼生
取締役	浅山 得壽
取締役	松下 良夫
取締役	安孫子 正行
取締役(非常勤)	広池 君夫
取締役(非常勤)	大村 善博
取締役(非常勤)	濱 筆治
監査役	吉田 亮彦
監査役	中野 恒彦
監査役(非常勤)	古川 康中
監査役(非常勤)	西 温朗

## Website

### ホームページもご利用ください

JALUXのホームページでは、株主・投資家情報やニュースメールサービスなどをご提供しています。

### ■ www.jalux.com



### ■ 株主・投資家情報



### ■ よくあるご質問

株主優待券の詳しいご利用方法や、株式・配当についてなど、株主・投資家の皆様から、多くお寄せいただくご質問を「よくあるご質問」としてまとめています。



### ■ IRニュースメール

決算発表などJALUXのニュースリリースを、eメールでタイムリーにお知らせいたします。個人投資家説明会の開催などもご案内予定ですので、ぜひご利用ください。

